

仙台市議会だより

sendai city assembly

第133号

平成18年

第2回定例会号

<http://www.gikai.city.sendai.jp>

2006年(平成18年)8月発行

発行 仙台市議会
編集 仙台市議会広報委員会
TEL (214) 6169 青葉区国分町3-7-1

年4回発行



愛称:「コンタ」(雄)

平成16年7月福岡市動物園生まれ



愛称:「さくら」(雌)

平成16年7月多摩動物公園生まれ



【ワオキツネザル】

母親に抱かれている赤ちゃんは今年4月20日に八木山動物公園で生まれました

今年度の表紙については、八木山動物公園(太白区八木山)の動物たちをご紹介します。

(表紙写真の紹介は8面にもありますので、ご覧ください。)

【レッサーパンダ】

定例会会期日程

6/23	6/21	6/16・19・20	6/14・15	6/8
本会議	常任委員会	本会議	本会議	本会議
・ 議案の採決 ・ 討論 ・ 報告 ・ 常任委員会の委員長意見書の採決	・ 議案の審査	・ 一般質問 12人	・ 代表質疑 6人	・ 人事案件 ・ 各調査特別委員会の委員長報告 ・ 各常任委員・議会運営委員の選任 ・ 調査特別委員会の設置 ・ 各調査特別委員会の委員の選任 ・ 議案の提案理由説明

市民のみなさまへ

第二回定例会
今定例会では、補正予算・条例など二十三の議案について八日間にわたる審議を行い、二十二の議案が可決・成立しました。

代表質疑や一般質問では、仙台都市ビジョン会議のあり方、杜の都の環境をつくる条例などについて議員と市当局との間で活発な議論が交わされました。

また、国勢調査の見直しを求める意見書を国に提出しました。

開かれた議会への取り組み
今定例会から、従来の録画中継に加えインターネット生中継を試行実施しています。今後とも皆様によりわかりやすい開かれた議会を目指し、広報の充実に努めてまいります。

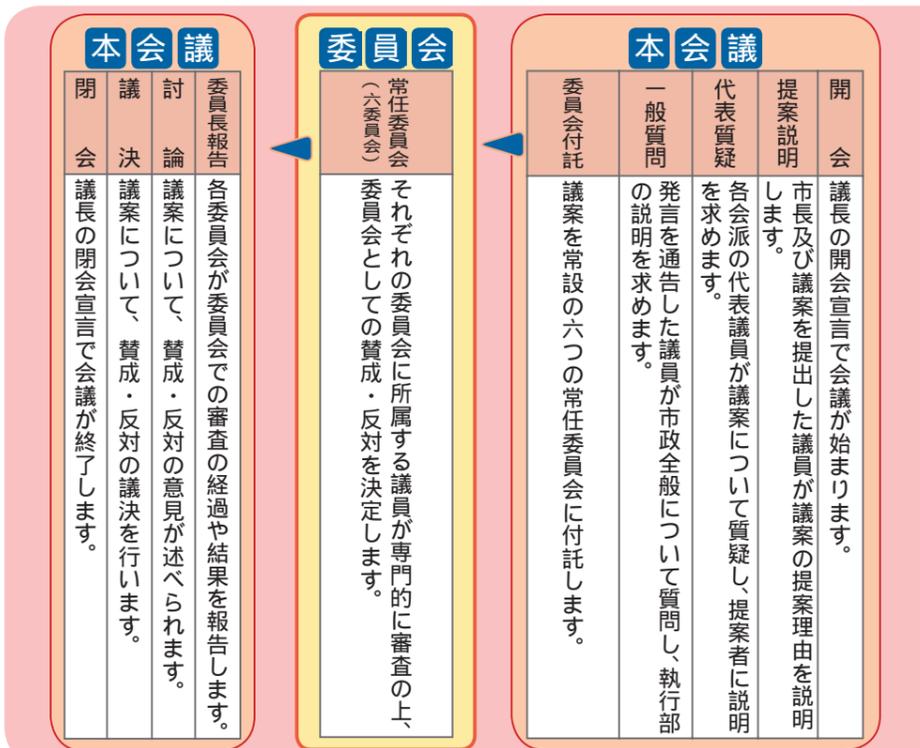
変革への対応
議会制度の充実等と内容とする地方自治法改正法が五月に国会で可決・成立しました。また、地方分権推進については、仙台区の双方で、様々な議論が行われています。

このような自治体を取り巻く変革の流れの中、本市議会には、市民の皆様の幸せと仙台市の更なる発展に向け、市政の議決・監視機関としての役割を果たしてまいります。

議長 柳橋 邦彦
副議長 相沢 芳則
仙台市議会

定例会の流れ

市民のみなさまへ	1面
定例会会期日程	2面
定例会の流れ	2・3面
議案の紹介	4面
代表質疑	5面
一般質問	6・7面
常任委員会審議の概要	7面
用語解説	8面
調査特別委員会からの報告	
議会運営委員会の一年を終えて	
意見書	
市議会ガイドQ&A	
表彰	
新しく選任された委員会の委員	
議員提案条例の紹介	
子ども議会参加団体募集	
表紙写真動物の紹介	
次回定例会のお知らせ	
会派別議案等賛否一覧表	
編集後記	



一般質問

改革ネット仙台

加藤 栄一 議員

問 生徒が魅了され、惹きつけられる授業とはどのようなものか。また、教員の「授業力」向上の取り組みを伺う。
答 教員の綿密な工夫された指導計画の下、生徒が何を学ぶか自覚し、生徒同士の信頼関係の中で意見を言うこと等が魅力ある授業につながる。教員の授業力の向上に向けては、大学と連携した公開研究授業や、「市立高校進路支援事業」として予備校講師による教員の研修等に取り組み。その他の主な質問項目
市立仙台高等学校について
商業系専門学校について
工業高等学校について
中高一貫教育校について
授業改革の推進について



平日でも人通りの多い仙台駅東口付近

問 自由通路は、現在、東口駅前広場整備などにより、人の流れが増加しており、仙台の顔としてふさわしい整備が求められている。
答 自由通路は、現在、東口駅前広場整備などにより、人の流れが増加しており、仙台の顔としてふさわしい整備が求められている。現在ある店舗の再編や駅舎整備の全体構想を把握する必要があるため、JR東日本との間で協議を行い検討する。

問 違法駐車対策等の道交法改正が、流通業者に与える影響とその対策について伺う。
答 業者が乗務員の増員や荷捌き場所確保等を行った場合、コスト増による経営への影響が懸念される。

問 熊谷善夫議員
本市の財政硬直化の進行を危惧しているが、社会経済生産性本部の調査で、本市の財政力は政令指定都市の中で総評価が四位だ。本市の財政力をどう自己評価するか。
答 自立性など調査での六つの個々の指標では、全て六位だが、全体のバランスを評価された。特定の指標のみで判断するのは難しく、本市の

常任委員会 審議の概要

平成18年6月21日開催

総務財政委員会
総務局・消防局その他を所管 (第90・93・100・101・104 議第5号)
委員長 橋次男
副委員長 橋本啓一

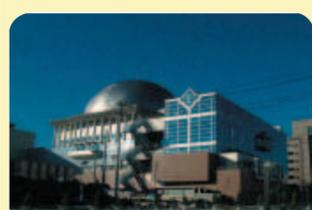
付託された議案のうち、第九十一号、百四号議案は賛成多数で、残る五議案は全会一致で、原案のとおり可決及び承認すべきものと決し、議第五号は賛成少数で否決すべきものと決した。
問 任期付職員を採用について、職員以外の高度な専門性をもつ方をお願いするという従来の考えから、随分違った提案だが、説明を求めたい。
答 今改正では、一定の期間内に終了が見込まれる業務や一定の期間内に限り業務量が増加する業務に従事させるため、任期付職員を採用できるとしている。



総合防災訓練の様子(広瀬川中河原緑地)

市民教育委員会
企画市民局・教育委員会を所管
委員長 関根千賀子
副委員長 野田幸代

付託された議案のうち、第九十一号、百四号議案は賛成多数で、残る五議案は全会一致で、原案のとおり可決及び承認すべきものと決し、議第五号は賛成少数で否決すべきものと決した。
問 厳しい行財政環境の中で、子ども宇宙館の見直し対象施設となった。旧泉市の合併のシナリオという観点から、錦ヶ丘へ移転する新天文台に子ども宇宙館の機能を統合したい。また、今後広く市民の理解を得る努力を重ねていく。
答 学校給食において牛乳アレルギーの児童生徒に対して代替物を提供するなどの努力をしているのか。



子ども宇宙館(泉区)

付託された議案のうち、第九十四号議案から第九十七号議案については賛成多数で、第九十八号議案については全会一致で原案のとおり可決すべきものと決した。
問 今後とも障害者グループホーム等の施設運営が成り立つ仕組みが必要であり、施設をやめざるを得ない状況にならない対応を図るべき。
答 施設等の声をよく聞き、必要があれば国に要望することとはもとより、国の見直しを図らるるまでの間は、見直しへの対応の必要性を検討する。
問 国民健康保険の激変緩和措置終了後の市民への影響について伺う。
答 負担公平の観点から年金課税を含めた税制改正が行われるものであり、税分算定の健康保険料負担についても保険制度の維持からやむを得ないと考えている。

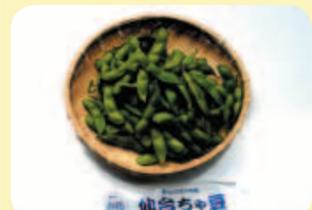
付託された議案のうち、第九十四号議案から第九十七号議案については賛成多数で、第九十八号議案については全会一致で原案のとおり可決すべきものと決した。
問 今後とも障害者グループホーム等の施設運営が成り立つ仕組みが必要であり、施設をやめざるを得ない状況にならない対応を図るべき。
答 施設等の声をよく聞き、必要があれば国に要望することとはもとより、国の見直しを図らるるまでの間は、見直しへの対応の必要性を検討する。
問 国民健康保険の激変緩和措置終了後の市民への影響について伺う。
答 負担公平の観点から年金課税を含めた税制改正が行われるものであり、税分算定の健康保険料負担についても保険制度の維持からやむを得ないと考えている。



国民健康保険の窓口の様子(青葉区役所)

健康福祉委員会
健康福祉局・子供未来局・市立病院を所管 (第94・98号)
委員長 安孫子雅浩
副委員長 鎌田城行

付託された議案のうち、第九十四号議案から第九十七号議案については賛成多数で、第九十八号議案については全会一致で原案のとおり可決すべきものと決した。
問 今後とも障害者グループホーム等の施設運営が成り立つ仕組みが必要であり、施設をやめざるを得ない状況にならない対応を図るべき。
答 施設等の声をよく聞き、必要があれば国に要望することとはもとより、国の見直しを図らるるまでの間は、見直しへの対応の必要性を検討する。
問 国民健康保険の激変緩和措置終了後の市民への影響について伺う。
答 負担公平の観点から年金課税を含めた税制改正が行われるものであり、税分算定の健康保険料負担についても保険制度の維持からやむを得ないと考えている。



仙台ブランド化を進めている「仙台ちゃや」

付託された議案のうち、第九十八号議案については全会一致で原案のとおり可決すべきものと決した。
問 現在の条例と名前が同じだが、改めて全部の改正を提案した理由を伺う。
答 現条例を制定以後三十年余りで、都市環境問題の深刻化など、緑を取り巻く社会情勢が変化した。その中で、緑化意識の更なる普及や法制度等との整合を図ることなどを目的とし、改正を提案した。
問 法制度に加えて、市独自の制度やシステムとして、

付託された議案のうち、第九十八号議案については全会一致で原案のとおり可決すべきものと決した。
問 現在の条例と名前が同じだが、改めて全部の改正を提案した理由を伺う。
答 現条例を制定以後三十年余りで、都市環境問題の深刻化など、緑を取り巻く社会情勢が変化した。その中で、緑化意識の更なる普及や法制度等との整合を図ることなどを目的とし、改正を提案した。
問 法制度に加えて、市独自の制度やシステムとして、



都市と緑の共存を

都市整備建設委員会
都市整備局・建設局を所管
委員長 岡部恒司
副委員長 横田匡人

付託された議案のうち、第九十八号議案については全会一致で原案のとおり可決すべきものと決した。
問 現在の条例と名前が同じだが、改めて全部の改正を提案した理由を伺う。
答 現条例を制定以後三十年余りで、都市環境問題の深刻化など、緑を取り巻く社会情勢が変化した。その中で、緑化意識の更なる普及や法制度等との整合を図ることなどを目的とし、改正を提案した。
問 法制度に加えて、市独自の制度やシステムとして、



バスロケーションシステム(愛称「どこバス仙台」)のロゴ

跡地活用
音楽堂構想の前進を世界遺産をめざす平泉との連携で観光誘客促進を学校給食のアレルギー対策
問 以前訪問した姉妹都市レンヌの教会では、天井に丸穴を開け春分・秋分の正午に床のモザイクに太陽光が落ちるしかなかった。これを新天文台に取り入れてはどうか。
答 PFI事業の建設工事に既に着手しており難しい点もあるが、市民に天文への興味を持っていただく様々な工夫を検討する中で、貴重な提案として十分に踏まえたい。
問 台原森林公園のホタル等日本中の他にないものを多く育成・保存、PRし、オンラインの街を目指すべき。
答 ご提案には全面的に賛成であり、仙台市の優れた個性を際立たせることが国内外へのPRの重要な材料になる。

日本共産党
花木則彰議員
スポパーク松森天井崩落事故など、PFI手法を導入した結果、市民の安全が犠牲にされている。PFIはもうやめるべきだが、どうか。
答 経験を踏まえた改善点をPFI活用指針の見直しに反映させ、厳しい財政状況下での施設整備・運営手法として引き続き推進を図る。
問 「規制緩和」で公共交通の地域間格差が広がる。バスなど市民の足の確保には、財政支援が必要だが、いかがか。
答 仙台都市圏総合都市交通協議会の提言を活かし、適切な財政支援のあり方や政策的支援について検討する。
問 東武線需要予測を公開せよ

社 民 党
大槻正俊議員
市内の人口減少地域対策として、地域コミュニティ維持への対応・取組みを伺う。
答 今後の指針となる「コミュニティビジョン」の策定に着手しており、地域特性も十分に踏まえ検討を進める。
問 茂庭荘・鐘景閣の存続を求めるがいかがか。
答 今年度末で事業終了予定だが、茂庭荘は民間活用を、鐘景閣は市指定文化財の価値を損なわないよう対応を図る。
問 東北大学雨宮キャンパスの

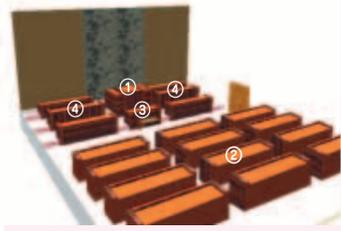


新天文台の完成予想図

用語解説

本文中に青文字で表記した用語を解説しています。

仙台都市ビジョン会議(注1)
(二面一段・二面六段、三一面一段・三面四段)
急速な少子高齢化や地方分権の進展等に対応し、本市の都市再生や産業活性化等の指針を策定する会議。委員は有識者で構成し、来年一月を目途にまとめる予定。
産科セミオフォン(注2)
(三一面三三)
出産で、妊婦健診は近くの診療所、緊急時や分娩は総合病院で行うシステム(主治医は病院医師)。
地方債協議制度と早期是正措置(注3)
(四一面一段)
従来は地方債発行の際に総務大臣等の許可を要したが、協議による発行が可能となった。ただし、赤字・公債負担が一定水準以上の自治体の場合、早期是正措置として地方債発行に際し、引き続き国等の許可を要することとしている。
品目横断的経営対策(注4)
(四一面三三)
今までの個々の農産品ごとの経営支援ではなく、経営全体に着目し、自治体等から補助金を生産者に直接支払い、支援する政策。
防衛困難区域(注5)
(四一面五段)
道路幅員や消防用水等の条件から、消防活動の対策を強化する必要がある区域。消防局の計画で定められており、現在本市に六箇所ある。
緑化協議(注6)
(五一面六段)
条例に基づく緑化義務のある市内の工場や事業所等の設置者又は管理者が、緑化の計画について市長と事前に行う協議。
木質バイオマス(注7)
(七一面一段)
再生可能な、生物由来の有機資源(化石燃料を除く)のうち、林地残材・製材工場の残材等チップにして得られる木質産物。



Q 本会議場の議員の席順はどのようになっているの？

A 本会議場は左のイラストのようになっています。正面中央の議長席で、議長が議長席で、議員が質問や報告をする時は、議長が議長席に立ちます。市長や局長・区長等の市役所の職員は議長席の前(議長に近い)の席にいます。

Q 議案の表決(採決)はどのように行っていますか？

A 議員が議案などに対して賛成・反対の意思表示をすることを「表決」といい、議長がこの表決を探ることを「採決」といいます。採決の方法には、本市の場合、「記名採決」があります。「記名採決」は、議員の名前を記して採決するものです。

Q 議決において、可否同数の場合はどうなるのですか？

A 平成十二年九月から本会議会場の模様を録画により、インターネット中継してあります。各役所・総合支所等で放映した「議案中継」の映像をもとにインターネット用に交換したものを配信しており、概ね過去二年分の議案中継をご覧いただけます。

Q 市議会だよりは、どのようにして作られていますか？

A 市議会だよりは、八名の議員で構成する広報委員会が編集を行います。議会事務局は全体のレイアウト作成等の補佐をしています。例えば、代表質疑や一般質問(二丁四



広報委員会の審議の様子

- ・一般表彰
- 一 議員在職十五年以上
- 伊藤 新治郎
- 柿沼 敏万
- 佐藤 嘉郎
- 柳橋 邦彦
- 八島 幸三
- 木村 隆一
- 赤間 次彦
- 佐藤 正昭
- 福島 かずえ
- ・特別表彰
- 一 議員在職二十年以上
- 熊谷 善夫
- 庄 晋
- 加藤 栄一
- 大内 久雄
- 一 議員在職二十六年以上
- 加藤 栄一

市議会ガイドQ&A

市議会の役割、仕組、運営、難しい議会用語等について、Q&A形式で分かりやすく解説します。

環境・緑化推進調査特別委員会

委員長 福島 かずえ 副委員長 関根 千賀子

本委員会は、環境負荷の少ない都市づくりを目指す上で重要な地球温暖化対策をはじめ、エネルギーの有効利用や緑化施策の推進等を調査することを目的に設置された。

広範な調査対象の中から、「木質バイオマス」に調査テーマを絞り、四回にわたり委員会を開催し、意見交換を行った。

十一月には兵庫県六甲市及び大阪府森林組合(大阪府高槻市)を訪問し、六甲市では間伐材の資源化と利活用について、大阪府森林組合では森林リサイクル事業等について視察研究した。

また、十月と十一月には有識者から地球温暖化や木質バイオマスに関する課題等について意見聴取した。

オマスに関する課題等について意見聴取した。

〔委員の主な意見〕

日本全体が北欧式のように積極的に取り組んでいかなければ木質バイオマスはなかなか普及できない。

国産材と外国材に大きな価格差があり、林業を産業として成立させるため、行政の資金提供システムの必要性を考えた場合、行政の資金提供システムの必要



大阪府森林組合の視察の様子

子育て健全育成調査特別委員会

委員長 大槻 正俊 副委員長 田村 稔

本委員会は、新たな産業と雇用の創出、都市の魅力を高めるまちづくりを推進することにより、地域経済の活性化を図ることを目的として設置された。調査テーマを「屋台村構想を含む中心市街地のにぎわいづくりについて」とし、委員相互の意見交換や議論を行った。

他都市の事例などを調査する中で、自動車屋台村が他都市でブームになっていることに着目し、仙台においても可能性を模索するということになった。しかし、本市には自動車屋台の数が少なく、十分に認知されていないので、当委員会として平成十八年五月十三・十四日に「BooBoo

本委員会は、新たな産業と雇用の創出、都市の魅力を高めるまちづくりを推進することにより、地域経済の活性化を図ることを目的として設置された。調査テーマを「屋台村構想を含む中心市街地のにぎわいづくりについて」とし、委員相互の意見交換や議論を行った。

他都市の事例などを調査する中で、自動車屋台村が他都市でブームになっていることに着目し、仙台においても可能性を模索するということになった。しかし、本市には自動車屋台の数が少なく、十分に認知されていないので、当委員会として平成十八年五月十三・十四日に「BooBoo

本委員会は、新たな産業と雇用の創出、都市の魅力を高めるまちづくりを推進することにより、地域経済の活性化を図ることを目的として設置された。調査テーマを「屋台村構想を含む中心市街地のにぎわいづくりについて」とし、委員相互の意見交換や議論を行った。

他都市の事例などを調査する中で、自動車屋台村が他都市でブームになっていることに着目し、仙台においても可能性を模索するということになった。しかし、本市には自動車屋台の数が少なく、十分に認知されていないので、当委員会として平成十八年五月十三・十四日に「BooBoo

防災・危機対策調査特別委員会

委員長 伊藤 新治郎 副委員長 安孫子 雅浩

本委員会は、防災・危機対策の充実強化を図ることにより、宮城県沖地震等あらゆる災害・危機から市民の生命と財産を守ることを目的に設置された。

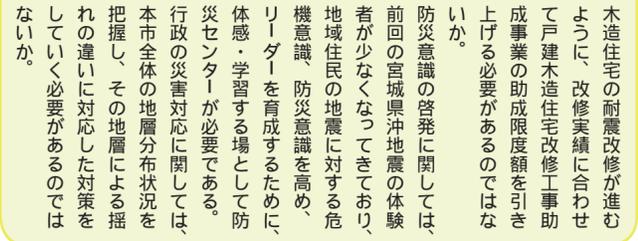
調査テーマを「宮城県沖地震に対する減災対策について」とし、四回にわたり開催した委員会では、活発な意見交換を行った。また、地震防災対策の専門家から「室内空間における防災対策の重要性」についての意見聴取を行った。

さらに、十月には京都市の「消防活動総合センター」及び神戸市の「人と防災未来センター」を視察し、大規模災害発生時の災害対応や防災対策の市民への啓発などについて説明を受けた。

本委員会は、防災・危機対策の充実強化を図ることにより、宮城県沖地震等あらゆる災害・危機から市民の生命と財産を守ることを目的に設置された。

調査テーマを「宮城県沖地震に対する減災対策について」とし、四回にわたり開催した委員会では、活発な意見交換を行った。また、地震防災対策の専門家から「室内空間における防災対策の重要性」についての意見聴取を行った。

さらに、十月には京都市の「消防活動総合センター」及び神戸市の「人と防災未来センター」を視察し、大規模災害発生時の災害対応や防災対策の市民への啓発などについて説明を受けた。



京都市消防活動総合センターにおける視察の様子

子育て健全育成調査特別委員会

委員長 大槻 正俊 副委員長 田村 稔

本委員会は、新たな産業と雇用の創出、都市の魅力を高めるまちづくりを推進することにより、地域経済の活性化を図ることを目的として設置された。調査テーマを「屋台村構想を含む中心市街地のにぎわいづくりについて」とし、委員相互の意見交換や議論を行った。

他都市の事例などを調査する中で、自動車屋台村が他都市でブームになっていることに着目し、仙台においても可能性を模索するということになった。しかし、本市には自動車屋台の数が少なく、十分に認知されていないので、当委員会として平成十八年五月十三・十四日に「BooBoo

本委員会は、新たな産業と雇用の創出、都市の魅力を高めるまちづくりを推進することにより、地域経済の活性化を図ることを目的として設置された。調査テーマを「屋台村構想を含む中心市街地のにぎわいづくりについて」とし、委員相互の意見交換や議論を行った。

他都市の事例などを調査する中で、自動車屋台村が他都市でブームになっていることに着目し、仙台においても可能性を模索するということになった。しかし、本市には自動車屋台の数が少なく、十分に認知されていないので、当委員会として平成十八年五月十三・十四日に「BooBoo

本委員会は、新たな産業と雇用の創出、都市の魅力を高めるまちづくりを推進することにより、地域経済の活性化を図ることを目的として設置された。調査テーマを「屋台村構想を含む中心市街地のにぎわいづくりについて」とし、委員相互の意見交換や議論を行った。

他都市の事例などを調査する中で、自動車屋台村が他都市でブームになっていることに着目し、仙台においても可能性を模索するということになった。しかし、本市には自動車屋台の数が少なく、十分に認知されていないので、当委員会として平成十八年五月十三・十四日に「BooBoo

東西線沿線整備調査特別委員会

委員長 柿沼 敏万 副委員長 庄司 俊充

本委員会は、東西線整備及び沿線地域のまちづくりを促進し、これに対応した総合交通体系の確立を図ることを目的に設置された。

調査テーマを「住民とともに進める東西線沿線まちづくり」とし、その中でも「住民が取り組む沿線まちづくりの現状」「住民とともに取り組む多様な沿線まちづくりの進め方」について、委員相互の意見交換や議論を中心に、五回にわたり委員会を開催し調査を行った。

八月には市内で独自のまちづくり活動を実施されている卸町地区まちづくり協議会の方々と、十一月には(仮称)西公園駅の周辺町内会等の

本委員会は、東西線整備及び沿線地域のまちづくりを促進し、これに対応した総合交通体系の確立を図ることを目的に設置された。

調査テーマを「住民とともに進める東西線沿線まちづくり」とし、その中でも「住民が取り組む沿線まちづくりの現状」「住民とともに取り組む多様な沿線まちづくりの進め方」について、委員相互の意見交換や議論を中心に、五回にわたり委員会を開催し調査を行った。

八月には市内で独自のまちづくり活動を実施されている卸町地区まちづくり協議会の方々と、十一月には(仮称)西公園駅の周辺町内会等の



二条駅周辺事業の視察の様子

地域経済活性化調査特別委員会

委員長 西澤 啓文 副委員長 石川 建治

本委員会は、新たな産業と雇用の創出、都市の魅力を高めるまちづくりを推進することにより、地域経済の活性化を図ることを目的として設置された。調査テーマを「屋台村構想を含む中心市街地のにぎわいづくりについて」とし、委員相互の意見交換や議論を行った。

他都市の事例などを調査する中で、自動車屋台村が他都市でブームになっていることに着目し、仙台においても可能性を模索するということになった。しかし、本市には自動車屋台の数が少なく、十分に認知されていないので、当委員会として平成十八年五月十三・十四日に「BooBoo

本委員会は、新たな産業と雇用の創出、都市の魅力を高めるまちづくりを推進することにより、地域経済の活性化を図ることを目的として設置された。調査テーマを「屋台村構想を含む中心市街地のにぎわいづくりについて」とし、委員相互の意見交換や議論を行った。

他都市の事例などを調査する中で、自動車屋台村が他都市でブームになっていることに着目し、仙台においても可能性を模索するということになった。しかし、本市には自動車屋台の数が少なく、十分に認知されていないので、当委員会として平成十八年五月十三・十四日に「BooBoo



5月13・14日に開催された「BooBoo YATAI」

調査特別委員会からの報告

任期 平成17年6月10日から平成18年6月8日

調査特別委員会

東西線沿線整備
調査特別委員会
東西線整備及びこれに伴う沿線地域のまちづくりを促進するとともに、これに対応した総合交通体系の確立を図ることを目的とする。

横野福佐木大関屋田佐
鈴田島藤村槻泉根代村藤
野田島藤村槻泉根代村藤
福田島藤村槻泉根代村藤
佐田島藤村槻泉根代村藤

防災・危機対策
調査特別委員会
防災・危機対策の充実強化を図ることにより、宮城県沖地震等あらゆる災害・危機から市民の生命と財産を守ることを目的とする。

船嶋小笠高池熊柿加大庄日
中山原橋田谷沼藤内司下
由貴勇次友善敏栄久俊富士
美志朗哲男信夫万一雄充

地域経済活性化
調査特別委員会
新たな産業と雇用の創出、都市の魅力を高めるまちづくりを推進することにより、地域経済の活性化を図ることを目的とする。

鎌花野鈴渡嵯八斎佐伊菊佐
田木田木辺峨島藤々々藤地竹
城則幸勇公サグ幸建両新昭久
行彰代治一子三雄道郎一美子

環境・緑化推進
調査特別委員会
地球温暖化対策、エネルギーの有効利用、緑化施策の推進等により、環境負荷の少ない都市づくりを目的とする。

石赤西正鈴岡植郷庄佐育
川間澤木木田湖子藤藤
建次啓満繁征耕健わか子
治彦文之雄男資一晋光

少子化・子育て
調査特別委員会
少子化の急速な進行に対応し、安心して子どもを生育できる環境を整備を推進することを目的とする。

ふる橋安岡斎辻渡山渡岡登
るく本孫子部藤辺口辺本坂
和啓雅恒範隆津芳あき子
子一浩司夫一博子雄認



新しく選任された委員会の委員
委員長 副委員長
平成 18 年 6 月 8 日選任

常任委員会

総務財政委員会
所管 総務局 財政局 消防局他
嶋花木渡八岡熊大橋高
中木村辺島谷泉本橋
貴則勝幸征善鉄之助
志彰好博三男夫一男

市民教育委員会
所管 企画市民局 教育委員会
ふる岡田佐菊大登佐野関
るく本村藤地槻坂藤田根
和子あき子わか子一俊認
和子あき子わか子一俊認

健康福祉委員会
所管 健康福祉局 子供未来局 市立病院
船佐鈴辻斎佐柿屋鎌安
山竹木藤藤木沼代田孫子
由久美子隆建両敏光城雅
美治一雄道万一行浩

経済環境委員会
所管 環境局 経済局 農業委員会
野福佐日小池伊加鈴庄
田島藤下山田藤藤木司
か正富勇友新栄広俊
治昭士夫朗信郎一康充

都市整備建設委員会
所管 都市整備局 建設局
斎嵯相笠斉郷渡大横岡
藤峨沢原藤湖辺内田部
範サグ芳重健芳久匡恒
夫子則哲光一雄雄人司

公営企業委員会
所管 水道局 交通局 ガス局
赤西渡正鈴植柳庄石山
間澤辺木木田橋子川口
次啓公満繁耕邦建津世
彦文一之雄資彦晋治子

議会運営委員会
議会の運営に関する事項の調査等を所管
橋横岡鎌花岡野大庄菊野
本本田木部田槻司地田
啓匡あき子行彰司代俊充一讓

議案等賛否一覧表

議案等 〔 〕は議案番号	会派名 ()は所属議員数	改革 ネット 仙台 (17)	みらい 仙台 (11)	フォーラム 仙台 (10)	公明 党 (8)	日本共産 党 (6)	社民 党 (6)	やしろ (1)	無所属 の会 (1)	採決 結果
予補算案正 下水道事業会計(第1号)[88]										可決
条例改正案 杜の都の環境をつくる条例[89]、行政手続条例[90]、公益法人等への職員の派遣等に関する条例[91]、市議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償に関する条例[93]、手数料条例[98]、市営住宅条例[99]、非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例[100]、消防団員等公務災害補償条例[101]										可決
一般職の任期付職員の採用等に関する条例[92]、障害児通園施設条例[94]、知的障害者援護施設条例[95]、児童福祉施設条例[96]、国民健康保険条例[97]						×				可決
市道路線の認定及び廃止に関する件[102]、有料の道路の料金の変更に係る同意に関する件[103]										可決
専決処分事項に関する件[104]							×			承認
固定資産評価員の選任に関する件[105]、資産等公開審査会の委員の委嘱に関する件[106]										同意
議員提出議案 議第4号 市議会委員会条例の一部を改正する条例 意見書第3号 国勢調査の見直しを求める件 議員派遣の件										可決
議第5号 政務調査費の交付に関する条例の一部を改正する条例		×	×	×	×		×	×	×	否決

: 議案等に対して賛成 ×: 議案等に対して反対 -: 棄権

議員提案条例の紹介

今定例会では、議員提案による1件の条例が成立しました。
議第4号 仙台市議会委員会条例の一部を改正する条例
常任委員会での消防局の所管について、市民教育委員会から総務財政委員会へ所管を改めるもの。

子ども議会(議会体験プログラム)参加団体募集!

仙台市議会では、子ども議会の参加団体(10~60人)を募集しています。子どもたちが、実際の議員の席について、議員や局長の役割を演じることで審議を体験するものです。学校の総合的な学習の時間などにご利用ください。
お問合せ先 議会事務局調査課 214-6169
子ども議会の様子



平成18年第3回定例会は9月5日開会予定です

本会議は一般の方に公開されています。傍聴をご希望の方は当日に議事堂(市役所本庁舎西側)1階までお越しください。また、委員会は委員長の許可を得て、傍聴できます。
お問合せ先 議会事務局庶務課 TEL 214-6164

表紙写真 動物の紹介

《レッサーパンダ》
中国南西部等に生息。木登りが上手で、前足を器用に使い、竹の葉を食べるしぐさがかわいらしいです。
《ワオキツネザル》
マダガスカル島のみが生息する絶滅危惧種。尾に輪の模様があることからこの名がつけました。



後列左から嶋中委員、斎藤(範)委員、船山委員、橋田委員、前列左から斎藤(重)委員、佐竹委員長、橋本副委員長、関根委員

編集後記

今回の議会だよりから左集合写真のメンバーで編集を行っています。表紙では四回シリーズで八木山動物公園の動物たちをご紹介します。また、議会ポスターは仙台ブランドをテーマとして定例会の日程をご案内するとともに、今定例会から試行的に本会議の模様をインターネット生中継していきます。今後とも様々な手法で議会の広報に努めてまいります。